

おすすめします「障害理解学習」



本校では、共生社会の実現に向けて、地域学習における障害理解を推進しています。秋田市内の小学校、中学校、高等学校等の児童生徒の皆さんを対象に、こちらから訪問して「障害理解学習」を行っています。

「障害理解学習」とは？

「知的障害」を中心にした、多様性をよりよく理解するための学習です。「違って当たり前」「どのように関われば、一緒に楽しく活動できるか」の学習を行い、支援の必要な方と共に活動するときのポイントを一緒に考えます。栗田支援学校について知っていただく機会にもなります。

何年生から 学習できるの？

理解学習を希望する児童生徒の学年に応じて、担当の先生方と学習内容を事前に打合せてから実施します。

居住地校交流の事前学習や、道徳や総合的な学習の時間で「福祉の学習」として取り上げるため御依頼いただくこともあります。

～学習の様子～



「相手の気持ち」を予想できるかな(ゲームに挑戦)



「共生」のために、できることを一緒に考えよう。



多様性や共生社会についての説明を聞くだけではなく、学習をとおして感じたことを発表したり、友達の意見を聞いたり、相手の気持ちを想像するゲーム等に取り組んだりしています。

いろいろな人がいるのが分かった。困っているときは助けたい。(4年生)

〇〇さんが来たら、体育の時間を楽しんで一緒に過ごしたい。(5年生・居住地校交流の前に)

御要望、お問い合わせは…

秋田県立栗田支援学校

教頭 田中 紀和 地域支援部 照井 真紀子

TEL:018-828-1162 FAX:018-828-4720

E-mail: kurita-s@akita-pref.ed.jp



お気軽に
お問い合わせ
ください!

